

平成27年度 事業報告

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

I. 事業報告

(概況)

平成27年度は、「会員相互の発展と活力ある公益社団法人を目指して」をスローガンに掲げ、以下の事業活動の推進に努めた。

- (1) 組織基盤の強化と会員拡大推進
- (2) あはき師の「目に見える地域社会貢献活動」の推進
- (3) 会員支援の為の事務局機能の拡充と強化

事業並びに会議等の実施状況は以下のとおりである。

【事業の内容「公1」】

あん摩マッサージ指圧と施術に関する学術の振興及び情報の収集等を通じ、あん摩マッサージ指圧師の資質向上と、国民の保健衛生・健康増進に寄与する事業。

1 あま指師の資質向上を図る事業「公1-1 担当：学術委員会」

当事業は、各地域任意団体が自主的に立案したテーマ・日程・会場等に基づき、関連する団体と協調して事業を進めている。

平成27年度の活動は以下のとおりである。

1. 三療研修会の開催・実施内容

1) 第4回 神奈川・千葉・埼玉合同実技研修会

(1) 開催日時・場所：平成27年7月18日(土)13:30～16:00

日本盲人福祉センター2階研修室

(2) 研修1：筑波技術大学保健学科非常勤講師 指圧・鍼灸の神陽館経営 木下 誠氏

「下肢に対する指圧方法」について

(3) 参加者：14名(内会員外2名)

2) 中央三療研修会

(1) 開催日時・場所：平成27年7月26日(日)10:00～15:45

日本盲人福祉センター2階研修室

(2) 研修1：佐野漢方鍼灸院院長 佐野 昭典氏

「あん摩マッサージ指圧の証」(エビデンス) 10:00～12:15

(3) 研修2：元つくば国際大学医療保健学部教授 星 虎男氏

「介護におけるリハビリテーション」 13:15～15:30

(4) 参加者：28名(内会員外3名)

3) 関東地域三療研修会

(1) 開催日時・場所：平成27年9月26日(土)10:00～15:45

東京都盲人福祉センター2階研修室

(2) 研修1：筑波技術大学保健学部保健学科准教授 藤井 亮輔氏

「慢性膝痛に対するモビライマッサージの実際」

(3) 研修2：筑波技術大学非常勤講師神奈川衛生学園専門学校名誉学校長 後藤 治久氏

「皮下組織の診方と治療法の実際」

(4) 参加者：44名(内会員外4名)

4) 九州地域三療研修会(九盲連あはき研修会)

- (1)開催日時・場所：平成27年10月3日(土)・4日(日) セントラルホテル・フクオカ
- (2)研修1：(社福)日本盲人会連合あはき協議会会長 小川 幹雄氏
「あはき障害者が生業としている(あはき)の現状とその課題」
- (3)研修2：福岡女子大学国際文理学部 食・健康学科 教授 太田 雅規氏
「健康日本21(第2次)の概要～身体活動と運動を中心に～」の講演と実技
- (4)研修3：料理研究家 村上 祥子氏
「病気になる前に！にんたまジャムで分子栄養療法を」
- (5)参加者：2日間延 140名
- 5)中国地域三療研修会
- (1)開催日時・場所：平成27年11月28日(土)、29日(日) ピュアリティまきび
- (2)研修1：(公社)日本あん摩マッサージ指圧師会会長 時任 基清氏
(社福)日本盲人会連合 あはき協議会会長 小川 幹雄氏
「中央情勢報告並びにあはきを巡る」意見交換会
- (3)研修2：
- (4)研修3： 筑波技術大学准教授 藤井 亮輔氏
研修2：あん摩マッサージ指圧の姿「業・教育・研究の課題と現状」……講義
研修3：「慢性膝痛に対するマッサージ療法の実際」…実技指導
- (5)参加者：2日間延 50名
- 6)山口県視覚障害者団体連合会三療研修会
- (1)開催日時・場所：平成27年12月6日(日) 10:00～12:00
山口県盲人福祉協会 2階講堂
- (2)研修1：(公社)日本あん摩マッサージ指圧師会会長 時任 基清氏
「あはきの現状と課題及び今後の取り組みについて」
- (3)参加者：各地域から約60名
- 7)第5回神奈川・千葉・埼玉合同実技研修会
- (1)開催日時・場所：平成28年2月27日(土) 13:30～15:45
日本盲人福祉センター2階研修室
- (2)研修1：大森法人会 専務理事 田辺 和泉氏(本会の外部監事)
「あま指師の確定申告&マイナンバー」について
- (3)参加者：18名

2 健康保険療養費支給申請制度の普及・推進を図る事業「公1-2 担当：総務・会計委員会」

当事業は、あん摩マッサージ指圧及び施術による、国民の保健衛生・健康増進への寄与を目的とし、健康保険療養費支給申請制度の普及・推進を図る事業であり、以下の2つの事業から成り立っている。

1. 健康保険療養費支給申請制度の普及・推進を図る事業「公1-2-1 担当：総務・会計委員会」

この事業は健康保険制度を利用した、あん摩マッサージ指圧・施術による療養を、国民に広く周知させる為の事業である。

あん摩マッサージ指圧・施術は、一定の条件を満たす場合には保険給付を受けられる。

対象症状である筋麻痺及び関節拘縮等の機能障害に関して、その基となる疾病が多様であり、患者はこれらの疾病への対処として、保険適用が可能かどうかの選択肢になりうる十分な知識や情報を有しておらず、これらを解決する一助として以下の活動を推進した。

- (1)健康保険制度と鍼灸マッサージのQ&Aをホームページに掲載し、誰でもが情報を取得できる状況にした。
- (2)健康保険施術(取扱)マニュアルの配布については
HP等に掲載し、誰でもが閲覧し取得できる方針であるが、保険部会員(会費を徴収している)との関連で現在実費頒布している。

2. 健康保険療養費支給申請の相談・助言・支援を行う事業「公1-2-1 担当：総務・会計委員会」

相談・助言・支援を行う事業の成果は以下の通りであり、今後も会員の業容安定化への支援を更に推進し

ていく。

(1)保険部会員の状況（平成28年3月31日現在）

- ・会員数：199人（前年202人） 前年比 98.5%

(2)療養費請求代行取扱件数及び取扱事務手数料収入は次のとおりである。

- ・取扱件数：11,472件（施術者数 1,046名）
- ・支給決定金額 187,805,823円（前年同期 187,221,682円）前年比 100.3%
- ・取扱事務手数料収入：7,606,418円

(3)施術師（会員等）からの電話による問合せ・相談についての担当者対応状況。

平成27年の実績は213件、月平均18件

平成28年3月31日現在

27/04月	22件	の内容（対象適応症1件、同意書3件、初検料0件、往療1件、療養費4件、施術所「師」関係6件、その他7件）
27/05月	20件	の内容（対象適応症4件、同意書2件、初検料1件、往療4件、療養費4件、施術所「師」関係2件、その他3件）
26/06月	8件	の内容（対象適応症0件、同意書3件、初検料0件、往療1件、療養費3件、施術所「師」関係1件、その他0件）
27/07月	17件	の内容（対象適応症2件、同意書7件、初検料1件、往療3件、療養費2件、施術所「師」関係0件、その他2件）
27/08月	11件	の内容（対象適応症0件、同意書4件、初検料0件、往療1件、療養費3件、施術所「師」関係0件、その他3件）
27/09月	6件	の内容（対象適応症0件、同意書2件、初検料0件、往療0件、療養費2件、施術所「師」関係1件、その他1件）
27/10月	21件	の内容（対象適応症0件、同意書5件、初検料0件、往療1件、療養費9件、施術所「師」関係2件、その他4件）
27/11月	23件	の内容（対象適応症2件、同意書11件、初検料0件、往療5件、療養費1件、施術所「師」関係1件、その他3件）
27/12月	10件	の内容（対象適応症1件、同意書1件、初検料0件、往療0件、療養費7件、施術所「師」関係0件、その他1件）
28/01月	23件	の内容（対象適応症3件、同意書6件、初検料1件、往療1件、療養費3件、施術所「師」関係4件、その他5件）
28/02月	27件	の内容（対象適応症1件、同意書10件、初検料2件、往療3件、療養費6件、施術所「師」関係2件、その他3件）
28/03月	18件	の内容（対象適応症2件、同意書2件、初検料0件、往療1件、療養費4件、施術所「師」関係1件、その他8件）

又、ホームページにある「お問合せホーム」を通じての「問合せ・相談」に対して、事務局長が丁寧な回答を行っている。

- ・複数の往療が継続した場合の往療距離等の算定についての問合せに対し、担当の女性職員が回答をしている。
- ・医師の同意書の有効期限等についての問い合わせに対して、担当の女性職員が回答をしている。
- ・支給申請書の記入方法等についての質問・問い合わせに対して、担当の女性職員が回答をしている。
- ・難度の質問については、上位者である時任会長の指示を受けて、担当者が回答するか又は、会長自身が回答をしている。

3 学術振興、施術研究の成果及び資料の提供を行う事業「公1-3 担当：広報委員会」

日本の伝統医学である、あん摩マッサージ指圧等による手技施術療法は多彩であり、常に最新の知識と技術が要求されている。

本会ではそれらの趨勢に対して、関係する諸団体及び研究機関と連携し、施術情報の発信及び学術振興

に関する事業を推進している。

情報発信のツールとして、日マ新報並びに日マ会ホームページがある。

1. 関係する諸団体からの各種情報収集と発信事業「公 1-3-1 担当：広報委員会」

1-1 日マ新報による情報発信と発行部数及び配布状況

・発行回数：4回/年間（4・7・10・1月の1日付）

・発行部数：毎号 約 1,850部

・配布状況・配布先：本会の会員、本会関連団体、日盲連及び傘下加盟団体等

（視覚障害者に対しては墨字版並びに点字版を送付）

第76号 平成27年4月1日発行					
発行部数	1,870部	墨字版	1,570部	点字版	300部
配布部数	日マ会会員		1,415		205
	日盲連及び加盟団体		61		61
	日マ会関係団体等		89		27
	合計		1,565		293
第77号 平成27年7月1日発行					
発行部数	1,870部	墨字版	1,570部	点字版	300部
配布部数	日マ会会員		1,413		203
	日盲連及び加盟団体		61		61
	日マ会関係団体等		88		26
	合計		1,562		290
第78号 平成27年10月1日発行					
発行部数	1,850部	墨字版	1,550部	点字版	300部
配布部数	日マ会会員		1,396		200
	日盲連及び加盟団体		61		61
	日マ会関係団体等		85		26
	合計		1,542		287
第79号 平成28年1月1日発行					
発行部数	1,860部	墨字版	1,570部	点字版	290部
配布部数	日マ会会員		1,442		204
	日盲連及び加盟団体		61		61
	日マ会関係団体等		56		0
	合計		1,559		265

〔 ※日マ会関係団体等(地域責任者宛)の部数減について；地域責任者は本会会員であり、
従来重複して配布していたものを改善した事によるものです。 〕

1-2 日マ会ホームページでの情報発信および情報更新状況

原則、毎月の更新処理を実施しており、主な更新内容は下記のとおりである。

平成27年04月度の更新

- 1)平成26年度第4回理事会開催(3/13)結果の報告
- 2)平成27年総会等開催の御案内
- 3)「横浜マラソン2015」日マ会が指圧奉仕
- 4)日マ新報第76号、墨字版PDF、音声版(MP-3)の登録
- 5)平成27年度地域団体三療研修会等開催日程のお知らせ
- 6)第23回あはき師国家試験実施結果について平成26年5月度の更新

平成27年05月度の更新

- 1)お問合せフォームの再掲載について
- 2)厚生労働大臣免許保有証について

平成 27 年 06 月度の更新

- 1)平成 27 年度第 1 回理事会開催結果のご報告
- 2)第 3 回通常総会開催結果のご報告
- 3)三療研修会関係開催情報等の公告
- 4)日マ会関連団体名簿の更新
- 5)本会役員名簿の更新
- 6)平成 27 年度日マ会団体損害保険のご案内

平成 27 年 07 月度の更新

- 1)第 4 回「認定訪問マッサージ師講習会開催」の公告
- 2)情報公開：平成 27 年度事業計画等公告
- 3)情報公開：平成 26 年度事業報告等公告
- 4)日マ新報第 77 号、墨字版 PDF、音声版(MP-3)の登録

平成 27 年 08 月度の更新

- 1)平成 27 年度日マ会団体損害保険 月割り計算表の掲載
- 2)療養費支給申請に係る注意事項の掲載

平成 27 年 09 月度の更新

- 1)厚生労働大臣免許保有証交付手続き再開通知
- 2)団体損害保険「所得補償保険」通年取扱いのお知らせ
- 3)情報公開「平成 27 年度事業計画」内容変更に伴う更新
- 4)埼玉合同実技研修会開催情報の更新

平成 27 年 10 月度の更新

- 1)関東地域三療研修会開催結果の報告
- 2)日マ新報第 78 号、墨字版 PDF、音声版(MP-3)の登録
- 3)九州地域三療研修会（九盲連あはき研修会）開催結果の報告

平成 27 年 11 月度の更新

- 1)「厚生労働大臣免許保有証」交付申請締切の件

平成 27 年 12 月度の更新

- 1)新年のご挨拶 時任基清会長の挨拶文掲載
- 2)2 月度研修会等開催予告「神奈川・千葉・埼玉合同実技研修会」
- 3)お問い合わせ内容の記述変更（トップ画面とお問合せホームの内容違いの修正）

平成 28 年 01 月度の更新

- 1)日マ新報第 79 号、墨字版 PDF、音声版(MP-3)の登録
- 2)新年のご挨拶を 1/26 付で、従来のご挨拶文に戻す処理を実施

平成 28 年 2 月度の更新

- 1) (公社)日本あん摩マッサージ指圧師会、(社福)日本盲人会連合あはき協議会共催の三療研修会開催日程の公告
- 2) 健康保険制度利用促進チラシ内容のリンク処理を実施

平成 28 年 3 月度の更新

1) 「厚生労働大臣免許保有証」平成 28 年度の取扱い公告

2. 施術研究の委託事業、海外文献の翻訳委託事業「公 1-3-2 担当：学術委員会」

学術振興事業については、本会の事業に密接な関連を持っている大学及びそれらの研究室に対して、(1)現在の施術方法の改善(2)あん摩マッサージ指圧の将来展望(3)西洋医学とあん摩マッサージ指圧の高度な融合(4)あん摩マッサージ指圧術の医学的検証等々のテーマを持って学術振興事業の研究委託を推進する。

本年度の研究等委託については、明治国際医療大学に「タッチング手技の技術レベルが脳活動に及ぼす基礎的研究(研究委託題目：fMRI を利用した掌擦過に伴う感覚処理の脳活動計測)」の施術研究の委託手続きを進めている。

平成 25 年 4 月に施術研究の委託申し入れを行い、明治国際医療大学倫理委員会での検討・検証を経て正式な委託業務契約段階に進み、平成 27 年 3 月に委託業務が終了している。

これらの成果についてホームページ及び日マ新報等を通じて要旨を掲載し、施術者及び患者に対して情報を発信すると共に、点字、音声コード、拡大文字、一般文字、等各種媒体での情報提供を実施していく。

4 会員の福利厚生に資する事業「他 1 担当：総務・会計委員会」

本会会員の福利厚生の充実を図ると共に、あはき師等の生活基盤の安定を支援するため、三井住友海上火災保険と提携し(1)団体損害保険制度(2)団体所得補償保険制度を導入した。

あはき師賠償責任保険は、あはき師の業務に起因して、患者に被害を与えた場合に発生する損害賠償責任を負った場合の保険金の支払いを受けるものである。また、本業務を遂行するための施設・設備・偶発的な事故により他人の生命や身体を害したり、財物を滅失・破損・汚損等に対して発生する損害賠償責任を負った場合の保険金の支払いを受けるものである。

団体総合生活補償保険は、「総合傷害保険」と「個人賠償責任危険補償特約付総合傷害保険」の2つからなり、「さまざまな傷害事故の支払い」並びに「日常生活での事故・けが・死亡・後遺症が生じた場合の補償と日常生活に起因する事故で他人の生命・身体を害したり、財物を棄損するなどした場合の損害賠償責任を負った場合の保険金の支払いを受けるものである」。

何れの保険も加入会員の経済的負担と精神的負荷を軽減し、生業の安定を支援する目的の事業である。本会はこれらの保険加入申し込み斡旋及び受付と加入者に対する保険証書等の送付を行い、その集金保険料に応じた手数料を得るものである。

本会における平成 27 年度の取り次ぎ事務手数料実績は次の通りである。

- ・保険料払込み金額：5,448,796 円
- ・取扱い事務手数料：1,163,055 円(内訳：手数料 290,055 円、制度維持費 873,000 円)

又、責任賠償保険加入者の事故補償の実績としては、

- ・発生件数：5 件で支払補償金額は 1,033,594 円であった。

5 会員に対する情報提供と相互情報交換事業「他 1 担当：総務・会計委員会、広報委員会」

本会が関係する諸団体の各種会議及びセミナー、シンポジウムに役員等が出席し、その内容や意見交換などで収集した情報を(1)日マ新報に掲載(2)ホームページ等の媒体を使用し公表する。この情報は、本会会員はもとより一般社会の不特定多数の者の閲覧を容易にしている。本事業の推進状況は次の通りである。

1. 親睦を深めるための事業。

平成 27 年度については会員が集まる総会等の機会を通じて、総会閉会後の懇親会を実施した。

2. 健常者との意見交換会事業

健常者から見た(感じた)視覚障害者の生活環境、特に(1)公共交通機関の利用(2)道路通行(特に歩道・自転車の恐怖)について(3)視覚障害者に対する理解者(ファン)の底辺拡大等の事業計画をしたが、具体的な活動に至っていない。

3. 日マ新報の発行とホームページの更新及び機能アップ事業

(1)日マ新報の発行についての詳細は、前述 3 1. 1-1 の通り、4回/年発行、発行部数は約 1,850 部/回、配布先は会員及び関連する団体に送付し、不特定多数の方々の閲覧を可能にしている。尚、視覚障害をお持ちの方々及び視覚障害者団体には点字版の送付も実施している。

(2) ホームページについては、原則月次更新を実施しており、更新内容項目は前述 3 1. 1-2 のとおりである。尚、日マ新報の情報内容は、音声版(MP-3)でも提供している。

又、会員同士が情報の受発信を自由に書き込みできるシステムについては、諸般の状況により達成できず、平成 28 年度での確立を推進していく。

Ⅱ. 組織状況（平成 28 年 3 月 31 日現在）

1. 組織・会費収入状況

1)正会員数：1,328 名（前年 1,346 名）前年比 98.7%

2)賛助会員：82 名

3)平成 27 年度中の移動状況

入 会：118 名（外賛助会員 21 名）

退 会：136 名（外賛助会員 14 名）

4)会費収入（含む入会金）：8,800,260 円

Ⅲ. その他

1. 会議等開催状況

実施回数	開催日時	場所	出席者
(1) 通常総会（平成27年度）			
第3回	平成27年05月28日（木）13:30~17:30	名古屋サイプレス ガーデンホテル	700名
(2) 正副会長会議			
第1回	平成27年05月13日（金）13:30~15:00	日盲福祉センター研修室	6名
第2回	平成27年11月13日（金）13:30~15:00	日盲福祉センター研修室	5名
(3) 理事会（平成27年度）			
第1回	平成27年05月13日（金）13:30~15:00	日盲福祉センター研修室	11名
臨時 理事会	平成27年05月28日（木）13:00~	名古屋サイプレス ガーデンホテル	9名
第2回	平成27年08月12日（水）13:00~17:00	日盲福祉センター研修室	10名
第3回	平成27年11月13日（金）13:30~16:00	日盲福祉センター研修室	10名
第4回	平成28年03月09日（水）13:30~16:00	日盲福祉センター研修室	11名
(4) 会計監査（平成27年度）総務・会計委員会			
第1回	平成27年05月13日（水）10:00~12:00	日盲福祉センター研修室	4名
第2回	平成27年11月13日（金）10:00~12:00	日盲福祉センター研修室	4名
(5) 公益法人推進会議			
第23回	平成27年04月08日（水）15:00~17:00	日盲福祉センター研修室	10名
第24回	5/13 第1回理事会開催の為、次月に順延		
第24回	平成27年06月10日（水）15:00~17:00	日盲福祉センター研修室	9名
第25回	平成27年07月09日（水）15:00~17:00	日盲福祉センター研修室	8名
第26回	平成27年08月12日（水）第2回理事会開催の 為次月に順延		
第26回	平成27年09月09日（水）台風18号の影響で 次月に順延	日盲福祉センター研修室	
第26回	平成27年10月15日（木）15:00~17:00	日盲福祉センター研修室	9名
第27回	平成27年11月12日（木）は 11月13日（金）理事会開催の為次月に順延		
第27回	平成27年12月10日（木）15:00~17:00	日盲福祉センター研修室	9名
第28回	平成28年01月13日（水）15:00~17:00	日盲福祉センター研修室	10名
第29回	平成28年02月10日（水）15:00~17:00	日盲福祉センター研修室	10名
第30回	平成28年03月09日（水）15:00~17:00 平成27年度第4回理事会開催の為次月に順延	日盲福祉センター研修室	
(6) 業務執行委員会会議（4か月を超える間隔で2回/年以上の開催）			
第1回	平成27年05月28日（木）16:00~17:30	名古屋サイプレス ガーデンホテル	11名
第2回	平成27年11月13日（金）13:30~14:45	日盲福祉センター研修室	14名
(7) 総務・会計委員会（地域連絡協議会）			
第20回	平成27年04月08日（水）13:00~15:00	日盲福祉センター研修室	8名
第21回	平成27年06月10日（水）13:00~15:00	日盲福祉センター研修室	7名
第22回	平成27年07月09日（水）14:00~15:00	日盲福祉センター研修室	7名
第23回	平成27年09月09日（水）14:00~の予定は 台風18号の影響で開催中止		

第23回	平成27年11月12日(木) 14:00~15:00 11月13日(金) 理事会開催の為、中止		
第23回	平成28年01月13日(木) 13:00~14:00	日盲福祉センター研修室	3名
第24回	平成28年01月13日(木) 14:00~15:00	日盲福祉センター研修室	10名
第25回	平成28年02月10日(木) 14:00~15:00	日盲福祉センター研修室	3名
	本会議のメンバーが「公益法人推進会議」メンバーと同一となった事により発展的解消をし、今後発生するテーマについて「公益法人推進会議」の中で協議をしていく。 本会議体解消時期は、平成28年3月末日とする。		

(8) 学術委員会

第17回	学術委員会個別会議 平成27年04月01日(火) 1)今年度の三療研修会等の開催概要の把握とホームページ掲載原稿の作成	事務局内	1名												
第18回	術委員会全体会議 平成27年5月28日(金) 1)平成26年度の三療研修会等活動状況結果について報告 2)施術研究事業についての経過報告	名古屋市熱田区 サイプレスガーデンホテル会議室													
第19回	学術委員会個別会議 平成27年6月2日(火) 1)第4回神奈川・千葉・埼玉合同実技研修会の詳細情報のホームページ掲載原稿作成 2)中央三療研修会開催詳細情報のホームページ掲載原稿作成 3)関東地域三療研修会開催詳細情報のホームページ掲載原稿作成	事務局内	1名												
第20回	学術委員会個別会議 平成26年7月1日(水) 1)第4回神奈川・千葉・埼玉合同実技研修会の詳細情報の日マ新報77号掲載原稿作成 2)中央三療研修会開催詳細情報の日マ新報77号掲載原稿作成 3)関東地域三療研修会開催詳細情報の日マ新報77号掲載原稿作成	事務局内	1名												
第21回	第4回 神奈川・千葉・埼玉合同実技研修会 平成27年07月18日(土) テーマ:「慢性腰痛症」について 講師:指圧・鍼灸の神陽館経営 木下 誠氏 <table border="1" data-bbox="379 1503 986 1749"> <tr> <td>開催準備</td> <td>1.7/01 研修会で使用のテキストの整備・テキスト合本作成</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2.7/13 参加者名簿作成</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3.7/13 山下寝具へ毛布、枕の手配</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4.7/14 参加者の領収書、講習証明書の作成</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5.7/18 研修会会場の設営(研修室 A.B.Cの全てを使用)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6.8/10 三療研修会 受講履歴 DBへの登録</td> </tr> </table>	開催準備	1.7/01 研修会で使用のテキストの整備・テキスト合本作成		2.7/13 参加者名簿作成		3.7/13 山下寝具へ毛布、枕の手配		4.7/14 参加者の領収書、講習証明書の作成		5.7/18 研修会会場の設営(研修室 A.B.Cの全てを使用)		6.8/10 三療研修会 受講履歴 DBへの登録	日盲福祉センター研修室	14名 内会員外 2名
開催準備	1.7/01 研修会で使用のテキストの整備・テキスト合本作成														
	2.7/13 参加者名簿作成														
	3.7/13 山下寝具へ毛布、枕の手配														
	4.7/14 参加者の領収書、講習証明書の作成														
	5.7/18 研修会会場の設営(研修室 A.B.Cの全てを使用)														
	6.8/10 三療研修会 受講履歴 DBへの登録														
第22回	平成27年度 中央三療研修会 平成27年07月26日(日) 研修1 佐野漢方鍼灸院院長 佐野 昭典氏 テーマ:「あんまマッサージ指圧の証(エビデンス)」 研修2 元つくば国際大学医療保健学部教授 星 虎男氏 テーマ:「介護におけるリハビリテーション」	日盲福祉センター研修室	28名 内会員外 3名												

	<p>開催準備 1.3/27 講師選定（佐野 昭典、星 虎男） 2.6/09 財団共催の研修会に承認される。 3.6/23 研修会テキストの原本入手 点字翻訳並びに提供資料のテキスト化 4.6/23 参加者名簿の整備 参加費領収証並びに講習証明書の作成 テキストの印刷（25部×2） 5.7/24 研修会会場の設営（研修室 A.B.C の全てを 使用） 6.8/10 三療研修会 受講履歴 DB への登録</p>		
第 23 回	<p>平成 27 年度 関東地域三療研修会 平成 27 年 9 月 26 日（土） 研修 1 筑波技術大学准教授 藤井 亮輔氏 テーマ：「慢性膝痛に対するモビライマッサージの実際」 研修 2 筑波技術大学非常勤講師 後藤 治久氏 テーマ：「皮下組織の診方と治療法の実際 ～結合織マッサージを用いて～」</p> <p>開催準備と都盲協（宮原氏担当） 1.10/14 研修会参加者名簿の提供依頼 2.10/15 参加者名簿並びに修習単位の報告受ける 3.10/19 三療研修会 受講履歴 DB への登録</p>	都盲協福祉センター-研修室	44 名 内会員外 4 名
第 24 回	<p>第 28 回 九州地域三療研修会(九盲連あはき研修会) 平成 27 年 10 月 3 日（土）・4 日（日） 研修 1 日盲連あはき協議会会長 小川 幹雄氏 テーマ：「視覚障害者が生業としている(あはき)の減少と課題」 研修 2 福岡女子大学 食・健康学科教授 太田 雅規氏 テーマ：「健康日本 21（第 2 次）の概要～身体活動と運動を中心に～」 研修 3 料理研究家 村上祥子氏 テーマ：「病気になる前に(にんたまジャムで分子整合栄養療法を)」</p> <p>開催準備と都盲協（宮原氏担当） 1.10/05 研修会参加者名簿の提供依頼 2.10/06 参加者名簿並びに修習単位の報告受ける 3.10/19 三療研修会 受講履歴 DB への登録</p>	福岡市中央区 セントラルホテル ・フクオカ会議室	2 日間で 延 140 名
第 25 回	<p>中国ブロック三療研修会 平成 27 年 11 月 28 日（土）、29 日（日） 11/28（土）「あはきを取巻く現状」等の意見交換会 日マ会時任会長と、日盲あはき協議会小川会長の対談 11/29（日）筑波技術大学保健学科准教授の藤井亮輔氏による 1) 午前は「あん摩マッサージ指圧の姿～業・教育・研究の現状と課題を中心に」の講演 2) 午後は「慢性膝痛に対するマッサージ療法の実</p>	岡山市北区下石井 ピュアリティまきび	2 日間で延 50 名

	際」と題してオイルマッサージの実技指導		
第26回	山口県視覚障害者団体連合会三療講習会 平成27年12月6日(日)10:00~12:00 講師:日マ会・時任 基清会長 テーマ:「あはきの現状と課題及び今後の取組みについて」	山口県盲人福祉協会 2階講堂	下関、宇部、 周南、光、 岩国から 約60名
第27回	第5回 神奈川・千葉・埼玉合同実技研修会 平成28年02月07日(土)13:30~15:45 テーマ:「あはき師の確定申告&マイナンバー」 について 講師:(公社)大森法人会専務理事 田辺 和泉氏	日盲福祉センター研修室	18名

(9) 広報委員会

第38回	平成27年03月25日(水)~04月02日(木) 日マ新報第76号(平成27年04月01日発行) 封入・封緘・発送作業	自席にて作業	1名
第39回	平成27年04月01日(水) 4月度HP更新原稿作成と更新依頼 1)平成26年度第4回理事会開催(3/13)結果の報告 2)平成27年総会等開催の御案内 3)「横浜マラソン2015」日マ会が指圧奉仕 4)日マ新報第76号、墨字版PDF、音声版の登録 5)平成27年度地域団体三療研修会等開催日程のお知らせ 6)第23回あはき師国家試験実施結果について	自席にて作業	1名
第40回	平成27年05月01日(金) 5月度HP更新原稿作成と更新依頼 1)お問合せフォームの再掲載について	自席にて作業	1名
第41回	平成27年05月21日(木) HP更新原稿作成及び更新依頼 1)厚生労働大臣免許保有証について	自席にて作業	1名
第42回	平成27年06月02日(火) 6月度HP更新原稿作成と更新依頼 1)平成27年度他正1回理事会開催結果のご報告 2)第3回通常総会開催結果のご報告 3)三療研修会関係開催情報等の公告 4)日マ会関連団体名簿の更新 5)本会役員名簿の更新 6)平成27年度日マ会団体損害保険のご案内	自席にて作業	1名
第43回	平成27年06月18日(木) 日マ新報第77号 広報委員長確認依頼処理	自席にて作業	1名
第44回	平成27年06月22日(月)~25日(金)編集関係終日 平成27年06月29日(月)~07月06日(月)発送処理 発行部数:墨字 1,565部、点字 300部 合計 1,865部	自席にて作業	1名

	日マ新報第 77 号発行に係る作業 1)原稿収集並びに記述内容の校正 2)割付・編集 3)安田広報担当委員長に、編集結果のデータ送付と確認依頼 4)印刷製本、封入封函、発送処理		
第 45 回	平成 27 年 07 月 01 日 (水) 7 月度 HP 更新原稿作成と更新依頼 1)第 4 回「認定訪問マッサージ師講習会開催」の公告 2)情報公開：平成 27 年度事業計画等公告 3)情報公開：平成 26 年度事業報告等公告 4)日マ新報第 77 号 PDF 掲載	自席にて作業	1 名
第 46 回	平成 27 年 08 月 03 日 (月) 8 月度 HP 更新原稿作成と更新依頼 1)平成 27 年度日マ会団体損害保険 月割り計算表の掲載 2)療養費支給申請に係る注意事項の掲載	自席にて作業	1 名
第 46 回	平成 27 年 09 月 15 日 (火) 9 月度 HP 更新原稿作成と更新依頼 1)厚生労働大臣免許保有証交付手続き再開通知 2)団体損害保険「所得補償保険」通年取扱いのお知らせ 3)情報公開「平成 27 年度事業計画」内容変更に伴う更新	自席にて作業	1 名
第 48 回	日マ新報第 78 号 発行に伴う作業 1)原稿収集並びに記述内容の校正 2)割付・編集 3)安田広報担当委員長に、編集結果のデータ送付と確認依頼 平成 27 年 09 月 01 日 (木)～14 日 (金) 4)印刷製本、封入封函、発送処理 平成 27 年 09 月 17 日 (木)～28 日 (月) 発送処理 発行部数：墨字 1,550 部、点字 300 部 合計 1,850 部	自席にて作業	1 名
第 49 回	平成 27 年 10 月 7 日 (水) 10 月度 HP 更新原稿作成と更新依頼 1)関東三療研修会開催結果の報告 2)九盲連あはき研修会 (九州地域三療研修会) 開催結果の報告	自席にて作業	1 名
第 50 回	平成 27 年 11 月 4 日 (水) 11 月度 HP 更新原稿作成と更新依頼 1)急告「厚生労働大臣免許保有証」の交付申請期限について広告	自席にて作業	1 名
第 51 回	平成 27 年 12 月 21 日 (月) 12 月度 HP 更新原稿作成と更新依頼 1)平成 28 年 2 月度研修会「第 5 回神奈川・千葉・	自席にて作業	1 名

	埼玉」合同技術研修会開催通知 2)問合せフォームの記述内容変更		
第52回	日マ新報第79号 発行に伴う作業 1)原稿収集並びに記述内容の校正 2)割付・編集 3)安田広報担当委員長に、編集結果のデータ送付と確認依頼 平成27年12月01日(火)～28日(月) 4)印刷製本、封入封函、発送処理 平成28年01月04日(月)～12日(火) 発行部数：墨字1,570部、点字290部 合計1,860部	自席にて作業	1名
第53回	平成28年01月04日(月) 1)日マ新報第79号「墨字版」「音声版(MP-3)」のHP登録	自席にて作業	1名
第54回	平成28年02月09日(火) 1)日マ会三療研修会開催日程の更新 2)健康保険療養費支給申請制度の普及・推進を図る事業に対する「推進活動チラシ」掲載	自席にて作業	1名

(10) 療養費保険審査会

第16回	平成27年04月08日(水) 時任入院加療、笹原4団体長会議の為、次月に順延	日盲福祉センター-研修室				
<p>15ヶ月間継続した療養費保険審査会を平成27年4月より下記事由により取止め、審査方式を切り替える。</p> <p>1)保険審査会は、保険者提出後の審査の為、後付けであり実施する動機が薄いので中止する。</p> <p>2)今後は、毎日実施している支給申請書提出前の申請内容精査(資料突合作業含む)を、実質的な保険審査と位置付ける。尚、実施件数は地域別にカウントし管理する。</p> <p>(別添：報告資料あり「療養費保険審査資料」)</p> <p>[作業実績]</p>						
実施回数	開催日時	審査件数	返戻件数	返戻率%	場 所	審査員
第1回	平成27年04月	1,122	11	0.98	自 席	大坪・森藤
第2回	平成27年05月	933	5	0.54	自 席	大坪・森藤
第3回	平成27年06月	982	6	0.61	自 席	大坪・森藤
第4回	平成27年07月	1,051	7	0.67	自 席	大坪・森藤
第5回	平成27年08月	950	13	1.37	自 席	大坪・森藤
第6回	平成27年09月	1,125	5	0.44	自 席	大坪・森藤
	上半期計	6,163	47	0.76		
第7回	平成27年10月	1,022	19	1.86	自 席	大坪・森藤
第8回	平成27年11月	972	13	1.34	自 席	大坪・森藤
第9回	平成27年12月	957	13	1.36	自 席	大坪・森藤
第10回	平成28年01月	1,088	7	0.64	自 席	大坪・森藤
第11回	平成28年02月	989	3	0.30	自 席	大坪・森藤
第12回	平成28年03月	1,016	6	0.59	自 席	大坪・森藤
	下半期計	6,043	61	1.01		
	通期計	12,206	108	0.88		

(11) 4団体長会議：開催不定期（時任会長）

- ①(公社)全日本鍼灸マッサージ師会、②(公社)日本鍼灸師会、③(公社)日本あん摩マッサージ指圧師会、④(社福)日本盲人会連合

第1回	平成27年04月08日(水)10:30~12:00 時任入院加療の為、笹原副会長代理出席 ・協議内容シークレット 議事録なし	大塚・日本鍼灸師会 会館会議室	
第2回	平成27年06月16日(水)12:00~14:00 出席者：時任会長他 ・協議内容シークレット 議事録なし	大塚・日本鍼灸師会 会館会議室	
第3回	平成27年07月22日(水)11:00~12:00 出席者：時任会長入院の為、横川副会長並びに高橋 専務理事出席 ・協議内容シークレット 議事録なし	大塚・日本鍼灸師会 会館会議室	
第4回	平成27年12月16日(水)16:00~18:30 出席者：時任会長出席 ・協議内容シークレット 議事録なし	日盲福祉センター研修室	
第5回	平成28年01月15日(金)10:00~12:00 出席者：時任会長出席 ・協議内容シークレット 議事録なし	四谷・全鍼師会会館	
第6回	平成28年03月23日(水)11:00~13:00 出席者：時任会長出席 ・協議内容シークレット 議事録なし	四谷・全鍼師会会館	

(12) あはき等法推進協議会

第1回	平成27年04月17日(金)14:00~15:40 報告・協議事項 1.前回議事録の内容確認 2.各団体からの報告事項：なし 3.報告・協議事項 1)「治療院保健所届出済み証明書」の院内外掲示に ついて島根県で要望していたが、実施の運びとな った → 無資格者との差別化に有効 2)携帯用本人確認証検討委員会(仮称)取扱いにつ いて正式名称を「厚生労働大臣免許保有証」とした 3)費用 会員2,000円 非会員4,000円 (9月15日受付開始時費用は一律4,000円と なる。但し会員は補助申請提出で2,000円) 4)6~9月に各種書類及び本人確認作業実施 5)10月~財団にて「厚生労働大臣免許保有証」の 制作 6)28/3 各地域団体に送付。4月より5年間有効。 4.次回開催 平成27年07月17日(金) 四谷・全鍼師会会館4F 会議室	四谷・全鍼師会会館	20名 内オブザ ーバー1名
第2回	平成27年07月17日(金)14:00~15:40 報告・協議事項 1.前回議事録の内容確認 2.各団体からの報告事項：なし 3.報告・協議事項	四谷・全鍼師会会館	19名 内オブザ ーバー1名

	<p>1)日鍼会・仲野会長より「法改正を含めた、あはきの今後の在り方」が提案された。</p> <p>理由としては、鍼灸を医療として法制化していきたい。日鍼会では、「法改正対策準備室」を設置し、専門家を招き昨年9月より都合10回の会議を開催している。今後の方針として、以下の3点をあげた。</p> <p>(A案)日本型医療の検討を通じた新法創設 (B案)あはきの新法を作ること (C案)現在の法律を一部修正する</p> <p>以上の事を12月頃までに纏めて、本会議に報告したい。</p> <p>2)日盲連より、あはき法の改正に消極的と言われているが、18条2の廃止は、何らかの処置を講じて廃止する。19条は当面死守するが、視覚障害者に対する配慮が整った上で改正には賛成。</p> <p>その配慮とは「視覚障害者でも施術の行為、施術所の経営、業を行う上での行動などが、健常者と対等に行える事を言う」</p> <p>3)日鍼会より、医道審議会に7校の養成施設新設要求が出ている。</p> <p>4)全鍼師会より、今後の運動方針として、維持継続を主張するだけでなく条件を提示しそれが満たされれば解消も受け入れていく方向に進みたい。</p> <p>5)日盲連も、概ね同感 次回開催は、09月25日(金)</p>		
第3回	<p>平成27年09月25日(金)14:00~16:00 この会議より日マ会蓑田理事(名古屋)が出席。</p> <p>1.前回議事録の内容確認 2.各団体からの報告事項</p> <p>日鍼会：東日本豪雨災害では、現地鍼灸師会と協力して救援ボランティア(鍼灸施術)の実施 全病理：免許保有証の取り扱いを全鍼師会に委託 理教連：機能訓練指導員に鍼灸師を参入させることについては反対であるが、特に反対運動はしない。</p> <p>本件は、平成30年に向けた医療・介護の一体改革等社会保障制度の抜本的見直しが見られることから再度推進協で話し合う事とした。</p> <p>3.協議事項</p> <p>1)法改正を含め、あはきの今後のあり方について 2)厚生労働大臣免許保有証について(再開) 3)あはき療養費の制度拡充について 4)あはき等法制定70周年記念行事について あはき等法制定70周年は平成29年に迎えます。このため、あはき等法推進協議会では記念行事や表彰等についてワーキンググループを立ち上げて検討をして行くことになりました。</p>	四谷・全鍼師会会館	17名
第4回	平成27年11月20日(金)14:00~16:00	四谷・全鍼師会会館	19名

	<p>内容はあはき関係情報として、</p> <p>1)ベピーマッサージ(ずんずん運動)についての毎日新聞の記事</p> <p>2)東京都の消費生活センターの冊子に掲載された「整体やマッサージには国家資格がない」との記事</p> <p>3)「柔整マッサージ」の名称</p> <p>4)産業分類の是正(療術業の下位にあはきがあること、「リラクゼーション(手技による)」の“手技による”を削除すること)などについての対応を話し合い、引き続き真相を解明し、是正を求めることになった。</p> <p>現在のあはきの認定規則は単位数の規定しかなく夜間3日ではあはき師を養成する学校が出ており、これを是正するため、厚生労働省が検討委員会を立ち上げた。単位数に加えて時間数も併記の方向。</p> <p>「あはき法制定 70 周年に向けて法改正を含めたあはきの今後の在り方」として日本鍼灸師会がまとめた法改正案が示され、意見交換を行った。</p> <p>なお、再来年のあはき法制定 70 周年について記念事業を行うためのワーキンググループを結成し、再来年の秋に記念式典を行う。その際大臣表彰を行うことなどが話し合われた。(日盲連)</p>		内オブザーバー1名
第5回	<p>平成 28 年 01 月 15 日(金) 14:00~16:00</p> <p>1. 日本鍼灸師会が作成した法改正案の骨子について協議し、次回は併せて以前あはき推進協議会で作成した改正項目についても協議することになった。</p> <p>2. 1 月 18 日から始まる厚生労働省のあはきの学校養成施設の省令と指導要領、ガイドラインの見直しについて話し合われた。主な論点は①履修単位数を増やすこと②履修時間を併記すること③実習時間を増やすための教員配置の適正化を図ることである。</p> <p>3. 柔道整復師の団体が発送文書で使用していた「柔整マッサージ」の用語について厚生労働省に抗議を申し入れた。</p> <p>4. 年度末に発行される「免許保有証」の裏面に印字する項目の統一化を図る。続いて開かれた「あはき法制定 70 周年記念事業」の式典部会では厚生労働大臣表彰の表彰規定を作製することになった。</p>	四谷・全鍼師会会館	19名内オブザーバー1名
第6回	<p>平成 28 年 02 月 26 日(金) 14:00~16:00</p> <p>議事内容不明：会議議事録未達</p>	四谷・全鍼師会会館	

(13) マッサージ等将来研究会(生涯・教育部会)

第1回	<p>平成 27 年 05 月 09 日(土) 10:00~12:00</p> <p>①平成 26 年度決算②平成 27 年度予算③平成 27 年度講習会開催について④平成 28 年度更新講習について⑤その他</p>	東京医療福祉専門学校	9名
第2回	<p>平成 27 年 09 月 13 日(土) 10:00~12:00</p>	東京医療福祉専門学校	

	議事内容不明：会議議事録未達	校	
第3回	平成27年11月07日(土) 10:00~12:00 議事内容不明：会議議事録未達	東京医療福祉専門学校	
第4回	平成27年12月05日(土) 10:00~12:00 議事内容不明：会議議事録未達	四谷・全鍼師会会館	
第5回	平成28年03月26日(土) 10:30~12:00 議事内容不明：会議議事録未達	四谷・全鍼師会会館	

(14) 生涯研修検討委員会

第1回	平成27年10月30日(金) 14:00~15:00 1) 時任会長出席 具体的報告なし・内容不明	(公財)東洋療法研修試験財団	
第2回	平成27年11月18日(水) 16:00~ 1) 時任会長出席	プリンスホテル	

(15) 厚生労働大臣免許保有書(旧携帯用本人確認証)作業部会

第1回	平成27年04月17日(火) 16:00~17:00 議 題： ・関係7団体の協議結果を受けて 1) 免許証の正式名称：「厚生労働大臣免許保有証」 2) 発行元：「厚労省大臣指定登録機関(公財)東洋療法研修試験財団」 3) 記載事項 4) 研修受講記録：当面は付加しない。今後の検討課題とする 5) 発行手数料：会員2,000円 会員外4,000円 各団体最低負担枚数(日マ会 350枚*1650577,000.-の負担金の支払いあり)	四谷・全鍼師会会館	出席者： 時任会長 他
第2回	平成27年04月27日(火) 12:00~13:00 議 題： 議事内容：議事録未達。	四谷・全鍼師会会館	出席者： 時任会長 他
第3回	平成27年06月16日(火) 15:00~18:00 議 題： 議事内容：議事録未達。	四谷・全鍼師会会館	出席者： 時任会長 他
第4回	平成27年07月17日(金) 16:00~17:00 議 題： 議事内容：議事録未達。	四谷・全鍼師会会館	出席者： 時任会長 他